

# 光星 男女とも頂点

## 男子工大一も全国切符

【男子】  
 青森県選 第77回全国高校バスケットボール選手権(ウイ)の決勝も八学光星が青森商の男子と工大一の男子が全国の切符を獲得し、伊藤弘業アリーナつがるで準決勝と決勝を行った。男子決勝は八学光星が工大一に72-48で勝利の全国大会出場権が2つ、4連覇を達成。女子は6月の東北大会で八学光星が優勝し、勢いに増えたため、八学光星の男女と工大一の男子が全国の切符を獲得した。全国大会は12月23日、29日に東京体育館などで開催される。(桑田友人)

男子	女子
▽準決勝 八学光星 72 工大一 48	▽準決勝 青森商 93 八学光星 54
△決勝 八学光星 72 工大一 48	△決勝 青森商 93 八学光星 54
柴田 78 青森 46 田中 53	柴田 52 弘学 39 豊田 13
1614 1314	148 1314



【女子決勝・青森商-八学光星】第2クォーター、八学光星は四戸琉依(紫15)がシュートを決める=伊藤弘業アリーナつがる

## タイトな守備で夏の雪辱

光星 女子

○女子決勝は、八学光星が夏に敗れた青森商にリベンジし、5年ぶりの優勝を果たした。徹底的に鍛え上げたタイトな守備で相手のリズムを崩し、主導権を一度も渡さな

がしつかり屈み、スイッチワンクがうまくいった。19得点を許したが、キックアウトなどエースを起点とした攻撃は封じ込めた。一丸となつてつかんだ全国の切符。山内は「青森の代表として力強い守備を見せた。四戸は「青森商との決勝でできた強気のプレーを全国でも」と力強く語った。

## 盤石の4連覇「ホツと」

光星 男子

○男子決勝は、光星のオールコートプレスで4連覇。29得点でチームをけん引した3年の越田伊吹主将は「自分が入学した時から負けていない大会なので、ホツとしている」と優勝の結果に胸をなで下ろした。第2クォーター開始直後など要所で1-2、2-29点差を付けた。今季の東北大会でも優

は「4連覇した中でも今年が一番強い。(全国大会で)ベスト8に入つて、東京体育館のメインコートに立つ」と意気込んだ。



【男子決勝・八学光星-工大一】第1クォーター、八学光星は越田伊吹がジャンプシュートを決め、10-3とする